

# 第4期あきた文化振興ビジョン (素案)

令和7年10月現在

秋 田 県

# 目 次

## 第1章 第4期あきた文化振興ビジョンの策定について

- 1 ビジョン策定の趣旨…………… 1
- 2 第4期ビジョンの位置付け…………… 1
- 3 第4期ビジョンの期間…………… 1
- 4 第4期ビジョンで対象とする文化の範囲…………… 2

## 第2章 本県の文化芸術を取り巻く状況

- 1 法律の制定等…………… 3
- 2 人口減少と高齢化の進行…………… 3
- 3 アフターコロナと交流の再拡大…………… 3
- 4 デジタル化の更なる進展…………… 4
- 5 あきた芸術劇場ミルハスの盛況…………… 4

## 第3章 第3期ビジョンにおける成果と課題

- 1 主な成果…………… 5
- 2 課題及び今後の方針…………… 6

## 第4章 基本目標と施策

- 1 基本目標…………… 7
- 2 基本目標の考え方…………… 7
- 3 施策…………… 7
- 4 成果指標…………… 8
- 5 進行管理…………… 9

## 第5章 具体的な施策の展開

- ビジョンの全体構成…………… 10
- 施策1 県民が文化芸術に親しむ機会の充実…………… 11
- 施策2 文化芸術活動による秋田の魅力の磨き上げ…………… 13
- 施策3 文化の継承と次代を担う人材の育成…………… 15
- ビジョンの推進体制…………… 17

# 第1章 第4期あきた文化振興ビジョンの策定について

## 1 ビジョン策定の趣旨

「文化芸術基本法」（平成29年6月23日法律第73号）の前文に「文化芸術を創造し、享受し、文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことは、人々の変わらない願いである」とうたわれています。本県には、四季折々の自然美と、そうした環境に育まれてきた地域色豊かで伝統ある民俗文化が今に息づいており、人々は日々文化の恵みを感じながら暮らしています。

こうした本県の特徴を次世代に継承するとともに、文化芸術を生かした地域づくりと県民一人ひとりが心豊かに暮らせる環境づくりを進めていくため、令和5年3月に「第3期あきた文化振興ビジョン」（以下、「第3期ビジョン」という。）を策定し、文化振興施策の総合的な推進を図ってきました。

第3期ビジョンでは、「県民が文化芸術に親しみ、文化芸術の力で秋田の元気を創造する」との基本目標の下に、令和4年6月のあきた芸術劇場ミルハスの開館や、デジタル化の進展等の新たな要素も踏まえた施策が掲げられ、様々な取組が進められてきました。このたび策定する「第4期あきた文化振興ビジョン」（以下、「第4期ビジョン」という。）では、第3期ビジョンの下での成果の継承と課題の解決を軸に、デジタル技術を活用した本県の文化芸術の魅力発信の強化や、次代を担う人材の継続的な育成といった視点を盛り込みつつ、今後、県が取り組むべき文化振興施策の基本的な考え方や方向性を示します。

## 2 第4期ビジョンの位置付け

本ビジョンは、文化芸術を取り巻く環境の変化を踏まえ、中期的な視点から、今後4年間の本県の文化芸術の振興に向けて、行政の関与のあり方や取組の方向性を明らかにし、文化振興施策を効果的に展開するために策定します。

また、本ビジョンは、県の総合計画を文化の観点から補完するとともに、本県の文化振興施策の全体像を示し、総合的に推進するものです。

さらに、「文化芸術基本法」第7条の2で策定が努力義務とされている「その地方の実情に即した文化芸術の推進に関する計画（地方文化芸術推進基本計画）」として、第4期ビジョンを位置付けます。

## 3 第4期ビジョンの期間

本ビジョンは、令和8年度から令和11年度までを期間とすると見込まれる県の次期総合計画の部門計画としての役割も有しており、同計画との整合を図る観点から、期間を令和8年度から令和11年度までとします。

#### 4 第4期ビジョンで対象とする文化芸術の範囲

本ビジョンが対象とする文化芸術の範囲は、次のとおりとします。

- (1) 芸術（文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊等）
- (2) メディア芸術（映画、漫画、アニメーション等）
- (3) 伝統芸能（雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、組踊等）
- (4) 芸能（講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱等）
- (5) 生活文化等（茶道、華道、書道、食文化、国民娯楽、出版物等）
- (6) 文化財等（有形及び無形の文化財等）
- (7) 地域における文化芸術（伝統芸能・民俗芸能等） 等

## 第2章 本県の文化芸術を取り巻く状況

### 1 法律の制定等

第1期あきた文化振興ビジョンの策定以降に行われた、関連する主な法律等の制定や改正は次のとおりです。

- ◎文化芸術基本法の制定（平成29年6月）
- ◎障害者による文化芸術活動の推進に関する法律の制定（平成30年6月）
- ◎文化財保護法の改正（平成31年4月）
- ◎文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律の制定（令和2年6月）
- ◎秋田県文化財保存活用大綱の策定（令和3年3月）
- ◎博物館法の改正（令和5年4月）

### 2 人口減少と高齢化の進行

本県の人口は、平成29年に100万人を割り込んでからも減少が進み、令和7年4月1日現在の県による推計値では約88万5千人となっており、国立社会保障・人口問題研究所が令和5年に発表した将来推計人口によると、令和27年には約62万2千人になるとされています。

また、人口減少と同時に高齢化も進んでおり、人口に占める60代以上の割合は令和2年の約45.1%から令和27年には約55.9%まで上昇する見込みであり、文化芸術の担い手の不足や高齢化は更に進んでいくものと考えられます。

### 3 アフターコロナと交流の再拡大

コロナ禍により停滞していた人々の社会経済活動は、令和5年5月の新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行を一つの契機とし、復調しています。本県の文化芸術をめぐる動向に着目しても、文化事業への来場者数が令和5年の時点で約40万3千人と、コロナ禍前の水準に近づいています。

また、令和6年には過去最多の約3,687万人を記録した訪日外国人の増加を受け、本県でも同年の外国人延べ宿泊者数がコロナ禍前の令和元年に迫る約11万5千人を記録するなど、本県の地域経済の活性化や交流拡大における訪日外国人への期待感は再び増加しています。

本県固有の文化資源は、県外や海外から人々の来訪を促す重要な資源であり、体験の機会を充実させるなど、さらに磨きをかけることにより交流人口拡大への寄与が期待されています。

加えて、訪れる人々の存在を通して、県民自身が本県に対する理解を深め、地域の文化の価値を再発見する契機ともなることが期待されます。

#### 4 デジタル化の更なる進展

デジタル技術を活用した様々なサービスは、コロナ禍において更に社会に浸透し、文化芸術分野にも大きな影響を与えています。チケットレス・キャッシュレスでの鑑賞や、インターネットを活用した公演のオンライン配信などは、アフターコロナの社会において定着し、SNSの活用などにより創作・表現の手法も多様化しています。

また、県内の文化施設でも、近代美術館がメタバース（仮想空間）で所蔵作品を鑑賞できる取組を新たに開始するなど、場所や時間に制約されない鑑賞機会の提供も広がりを見せつつあります。

デジタル技術は、鑑賞の機会を拡大する手段の一つとしても、新たな表現方法を生み出すツールとしても、今後の更なる活用の可能性を有していると考えられます。

#### 5 あきた芸術劇場ミルハスが開館

令和4年6月に開館した県・市連携の文化施設「あきた芸術劇場ミルハス」は、優れた音響特性などにより数多くの著名なアーティストや地元の文化芸術団体・個人の公演に活用されています。開館以降、来場者数の目標を毎年度達成しており、本県の文化芸術拠点としての役割を期待されています。

## 第3章 第3期ビジョンにおける成果と課題

### 1 主な成果

県は、第3期ビジョンにおいて、県民が文化芸術を鑑賞する機会を充実させるとともに、地域の祭りや行事、学校での活動、ボランティア等、様々な方法で文化活動に自らが主体的に関わることで県民一人ひとりが楽しみ、生きがいを見い出していくことを目指し、「県民が文化芸術に親しみ、文化芸術の力で秋田の元気を創造する」との基本目標を掲げて施策を展開してきました。

その主な成果は次のとおりです。

#### 【文化芸術に親しめる環境の回復・充実】

令和4年6月の開館以降、あきた芸術劇場ミルハスでの各種公演等の来場者数が順調に推移したこともあり、コロナ禍において大幅に減少した文化芸術を鑑賞している人の割合が少しずつ増加しています。県が主催、補助、後援する文化芸術イベントの年間参加者数もコロナ禍前の水準に近づいており、県民の文化芸術への関心が戻りつつあります。

#### 【若者の文化芸術活動を支援する事業の充実】

第1期あきた文化振興ビジョン以来、県は、若者や若手アーティスト等の文化芸術活動への支援を重点的な施策方針に掲げ続けてきました。第3期ビジョンでは、若手アーティスト等への伴奏支援事業「アーツアーツサポートプログラム」や、新たに設けられた「文化による地域の元気創出事業費補助金」の若手者応援枠により、更なる支援の充実やターゲット層への取組の浸透が図られました。

#### 【デジタル技術の活用による文化芸術に親しむ機会の拡充】

コロナ禍で定着した動画配信サイト等の活用により、あきた文化交流発信センターで開催されるイベントのライブ配信や、民謡やクラシック音楽等の公演・アウトリーチの動画配信を実施し、場所や時間に制約されずに文化芸術に親しめる機会の充実を図りました。また、メタバースを活用し、美術館・博物館を訪問しにくい方々にも鑑賞・体験機会を提供する取組を進めました。

#### 【アウトリーチの活用による幅広い層への体験機会の提供】

音楽、美術、民謡などのアウトリーチの実施により、児童生徒から一般県民まで、幅広い層に文化芸術を体験する機会を提供しました。また、高等学校の部活動等に取組む生徒に対する実技指導を合わせて行い、技術や表現力の向上を支援しました。

## 2 課題及び今後の方針

これらの成果と本県の文化芸術を取り巻く状況を踏まえ、課題と今後の方針を次のとおり整理します。

### 【自ら文化芸術活動を行う人の割合の増加】

文化芸術を鑑賞している人の割合の順調な伸びに対し、文化芸術活動を行っている人の割合は伸び悩んでいることから、県民のニーズに応じた活動機会の創出や、活動の入口となる体験・参加型イベント等の情報発信の強化を通じ、県民の活動意欲の更なる喚起を図っていく必要があります。

### 【文化芸術の魅力の発信力強化】

第3期ビジョンにおける取組を通じ、動画配信サイトやSNSを活用したコンテンツの配信は定着しつつあるものの、閲覧数の伸び悩みや、県民アンケートの回答などから、より多くの人に届けるための手法が課題と考えられます。また、関連団体や個人が行う情報発信が十分でなかったことから、本県の文化芸術の潜在的な魅力を広く発信していくため、効果的な広報展開に向けた意識の共有や技術の向上を図る必要があります。

### 【文化芸術の次代への継承】

秋田の宝といえる民俗芸能の後継者確保や、将来にわたって本県の文化芸術を第一線で担っていく若手アーティスト等の育成・支援は、これまでのビジョンにおいても重要な施策と位置付けられてきたところであり、引き続き力を注いでいく必要があります。



## 第4章 基本目標と施策

### 1 基本目標

文化芸術基本法の趣旨及び第3期ビジョンにおける成果と課題を踏まえ、第4期ビジョンでは次の基本目標を定めます。

「県民が文化芸術を存分に楽しみ、彩り豊かな秋田の魅力を紡ぎ出す」

### 2 基本目標の考え方

県民が、創作・表現活動、鑑賞、祭りや行事への参加、学校での活動、ボランティア等の様々な方法で主体的に文化芸術に触れ、楽しむことを通じて心豊かな生活を実現するとともに、文化芸術が果たす役割や秋田の魅力を再認識し、県内外に向けた発信力を高めながら、本県文化の魅力を更に磨き上げていくことを目指します。

### 3 施策

基本目標に基づき、第4期ビジョンにおいて4年間で展開する施策を次のように定めます。

#### 施策1 県民が文化芸術に親しむ機会の充実

県民誰もが様々な文化芸術を主体的に楽しめるようにするため、助成による活動支援や発表・展示機会の創出を行います。また、鑑賞機会を充実させるため、文化施設での公演等に加え、アウトリーチの実施やデジタル技術を活用したコンテンツ配信により、県民が文化芸術に親しみやすい環境を整えていくほか、文化施設や美術館・博物館の魅力を高め、県民の利用を促します。

#### 施策2 文化芸術活動による秋田の魅力の磨き上げ

県民の主体的な文化芸術活動を通じ、本県文化芸術の魅力の更なる磨き上げや、県民自身による秋田の魅力の再認識・発見、交流人口や関係人口の拡大にもつなげていくため、公募型事業の実施や優れた活動・作品の顕彰による創作意欲の喚起や、動画投稿サイトやSNSによる情報発信の強化を図ります。

#### 施策3 文化の継承と次代を担う人材の育成

次代の担い手を育成するため、若手アーティストなど文化芸術活動に取り組む人材と、その活動を支える人材に対する支援を図るとともに、学校での文化芸術活動・体験の機会の充実を図ります。

また、民俗芸能や祭りをはじめとする秋田固有の文化遺産・文化財の保存と活用のため、担い手の確保や支援に取り組みます。

## 4 成果指標

ビジョン全体の成果を測るための全体指標及び施策ごとの指標を設定します。

### (1) 全体指標

(指標1) 文化芸術を鑑賞している人の割合※ 【出展：県民意識調査】

※ここ1年間に文化施設等に出向いて音楽、美術、演劇、舞踊、伝統芸能、民俗芸能、映画等を直接鑑賞した人の割合

実績	実績	実績	目標（第4期ビジョン）			
R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
54.9%	56.9%	61.6%	64.6%	67.8%	70.0%	70.0%

(指標2) 文化芸術活動を行っている人の割合※ 【出展：県民意識調査】

※ここ1年間に芸術作品の創作、文化イベントへの出演・参加、文化事業でのボランティア活動などを行った人の割合

実績	実績	実績	目標（第4期ビジョン）			
R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
17.7%	21.3%	23.9%	25.3%	26.8%	28.4%	30.1%

### (2) 施策ごとの指標

〈施策1〉県民が文化芸術に親しむ機会の充実

(指標) 県が主催、補助、後援する文化芸術イベントの年間参加者数【出典：県調べ】

実績	実績	目標（第4期ビジョン）			
R6	R7	R8	R9	R10	R11
403,173	-	415,000	420,000	425,000	430,000

## 〈施策2〉文化芸術による秋田の魅力の磨き上げ

(指標)「ブンカDEゲンキチャンネル」投稿動画の年間視聴回数 【出典：県調べ】

実績	実績	目標（第4期ビジョン）			
R6	R7	R8	R9	R10	R11
114,866	-	140,000	160,000	180,000	200,000

## 〈施策3〉文化の継承と次代を担う人材の育成

(指標1) 支援や育成の取組の対象となった若者・若手アーティストの数

【出典：県調べ】

実績	実績	目標（第4期ビジョン）			
R6	R7	R8	R9	R10	R11
15	-	17	18	19	20

(指標2) 国・県指定等文化財の件数 【出典：県教育庁調べ】

実績	推定	目標（第4期ビジョン）			
R6	R7	R8	R9	R10	R11
825	824	827	830	833	836

## 5 進行管理

本ビジョンにおける文化芸術施策の着実かつ継続的な実施を図るとともに、取組の成果を県民に分かりやすく説明するため、進行管理にはPDCAサイクルのマネジメント手法を取り入れます。

毎年度の施策の達成状況については、上記指標による定量的評価によって測定し、その結果を次年度以降の施策に反映していくこととします。

また、個別事業の有効性や効率性といった質的な側面については、外部評価チームによる定性的評価を実施し、評価結果を基に事業の更なる磨き上げや見直しを行うこととします。

両評価の結果は、毎年度、秋田県文化芸術推進協議会に報告し、検証を受けることとします。

## 第5章 具体的な施策の展開

基本目標の「県民が文化芸術を存分に楽しみ、彩り豊かな秋田の魅力を紡ぎ出す」の実現に向けて、3つの施策を展開します。実施する取組を構想するに当たっては、9つの方向性に則ることとします。

### [ビジョンの全体構成]

#### 基本目標

「県民が文化芸術を存分に楽しみ、彩り豊かな秋田の魅力を紡ぎ出す」

#### 施策1 県民が文化芸術に親しむ機会の充実

##### 方向性

- 1 文化芸術を鑑賞・体験する機会の充実
- 2 文化芸術活動への参加機会の確保と活動促進
- 3 県内公立文化施設の利用促進

#### 施策2 文化芸術活動による秋田の魅力の磨き上げ

##### 方向性

- 1 文化芸術活動の顕彰等による創作活動の促進
- 2 秋田の文化芸術の魅力発信
- 3 文化芸術による交流人口・関係人口の拡大

#### 施策3 文化の継承と次代を担う人材の育成

##### 方向性

- 1 文化芸術を担う人材や若手アーティストの育成と発表の場の創出
- 2 学校における文化芸術活動・体験の充実
- 3 文化遺産の保存・活用の推進

## ◎施策１ 県民が文化芸術に親しむ機会の充実

### 方向性１ 文化芸術を鑑賞・体験する機会の充実

文化施設での質の高い公演等に加え、アウトリーチの手法を用いたイベントの開催やデジタル技術を活用したコンテンツ配信、ウェブサイトやSNS等におけるイベント情報の充実により、県民が文化芸術にアクセスしやすい環境を整えていくほか、美術館・博物館における魅力ある展示やメタバースを活用した取組により、県民の鑑賞・体験機会の充実を図ります。

#### 〈主な取組〉

##### ○文化芸術に親しめる機会の創出

大学等と連携して行う県民全般を対象としたアウトリーチの実施により、音楽や美術に触れる機会を提供するとともに、地域で活動する文化芸術団体が自主的に行う鑑賞や体験の機会提供に対し、「地域文化振興事業補助金」による支援を行い、鑑賞機会の裾野を広げます。

また、仮想近代美術館「メタバース×キンピ」を活用して、美術館・博物館を訪問しにくい方々にも文化芸術に親しめる機会を提供するほか、あきた文化情報サイト「ブンカDEゲンキ」における動画配信等の充実を通じ、場所や時間に制約されない鑑賞機会の充実を図ります。

##### ○ミルハスやアトリオンにおける質の高い公演等の開催・誘致

ミルハスの各ホール、アトリオン音楽ホールのそれぞれの特長を生かせる各種の公演等を誘致し、県民が質の高い文化芸術に触れられる機会を創出します。また、ミルハスと秋田市文化創造館や美術館等の周辺施設とが連携し、にぎわい創出に寄与します。

##### ○美術館・博物館における展示等の充実

県立美術館・近代美術館・県立博物館・農業科学館において、メディア企業との連携・協働による、より魅力ある特別展を開催し、県民が質の高い文化芸術に触れられる機会を創出します。

また、美術館・博物館と地域の各種団体・機関による連携事業やワークショップ等を実施し、地域課題や文化観光需要に対応していきます。

更に、県内の美術館・博物館等の博物館登録の促進により、資料の収集・保存・展示をはじめとした博物館機能の底上げを図ります。

##### ○文化芸術に関する情報の充実

あきた文化情報サイトやSNSによる、イベントや各種助成制度等の情報提供を強化し、ニーズを有する方々が鑑賞に関する情報に容易にアクセスできるようにします。

## 方向性2 文化芸術活動への参加機会の確保と活動促進

県民誰もが様々な文化芸術を主体的に楽しめるようにするため、文化施設等や各種イベントにおける環境整備を行うとともに、助成による活動支援や発表・展示の機会創出を行います。

### 〈主な取組〉

#### ○多様な人々が文化芸術に親しめる環境づくり

施設のバリアフリー化の推進や、視聴覚の障がいや言語の壁に配慮した多様な方法による公演・展示形態の工夫、メタバースを活用した美術館等の鑑賞機会の提供により、障がいの有無や年齢、国籍に関わらず、誰もが文化芸術に親しみ参加できる環境づくりを推進します。

また、地域で活動する文化芸術団体や学生団体等によるアウトリーチ活動の多面的な展開を支援し、活動の広がりを促します。

#### ○民間団体等が実施する文化芸術事業への支援

秋田県芸術文化振興基金を活用した助成や、イベントの後援により、文化芸術団体等の活動を支援します、

#### ○文化団体による発表・交流の場の創出

あきた文化交流発信センター（ふれあーるAKITA）の利用促進を通じ、ステージパフォーマンスや作品展示の実施機会の創出を図ります。

#### ○文化芸術に関する学習機会の提供

生涯学習センターで開催されている生涯学習講座「あきたスマートカレッジ」において、文化芸術に関する講座を実施し、県民に文化芸術に関する学習機会を提供します。

また、県庁出前講座において、各教育施設の専門性を活かした多様な講座メニューを提供します。

#### ○あきた県民文化芸術祭の推進

毎年9月から11月までの3か月間に県全域で文化事業を集中的に実施及び周知し、県民ぐるみの文化芸術活動への参加の機運醸成を図ります。

### 方向性3 県内公立文化施設の利用促進

文化芸術体験の核となる県内の公立文化施設の魅力と利便性の向上や連携強化を通じ、利用の促進を図ります。

#### 〈主な取組〉

##### ○公立文化施設等の連携促進

県内の公立文化施設等で構成する秋田県公立文化施設協議会や、県内の美術館・博物館が加盟する秋田県博物館等連絡協議会の枠組みによる会合や研修会等の活動を通じ、各施設間の情報共有や連携強化を促進します。

また、公立文化施設等が公演等の開催に活用できる各種助成制度の情報提供を行い、制度の利用促進を図るとともに、あきた文化情報サイト等における情報発信により、公演等の集客向上を促します。

更に、東北各県の文化施設が一体となって行う「東北文化の日」の無料・割引展示の実施や情報発信を通じ、各施設の認知度向上や来館者の増加を図ります。

##### ○県有文化施設の魅力向上

質の高い公演等の開催・誘致により、ミルハスやアトリオンの利用促進を図ります。

また、県有の美術館・博物館等の博物館登録の促進により、資料の収集・保存・展示をはじめとした博物館機能の底上げを図るとともに、美術館・博物館の収蔵資料のデジタル化を推進することにより、確実な保存・継承と多様な活用の促進を図ります。

## ◎施策2 文化芸術活動による秋田の魅力の磨き上げ

### 方向性1 文化芸術活動の顕彰等による創作活動の促進

公募型事業の実施や優れた活動・作品の顕彰によって県民の創作意欲を喚起し、文化芸術活動の活性化と、本県の文化芸術の魅力の更なる磨き上げを図ります。

#### 〈主な取組〉

##### ○発表し競い高め合う場の提供

「秋田県美術展覧会」、「青少年音楽コンクール」、「あきたの文芸」といった各分野の公募型事業の実施を通じて、創作・表現活動を行う方々の意欲や技量の向上を促し、本県の文化芸術の活性化と質的向上を図ります。また、文化施設や学校等の関係機関と連携し、効果的な事業情報の周知を図ります。

更に、「秋田県高等学校総合文化祭」への参加を通じ、全国の高校生同士の高め合いや交流を図ります。

##### ○優れた活動等の顕彰

「秋田県芸術選奨」や各種表彰制度により、文化芸術分野における優れた活動や作品を顕彰し、創作・表現活動を行う方々の意欲や技量の向上を促すことで、本県の文化芸術の活性化と質的向上を図ります。また、民間団体が行う顕彰を目的とした各種事業の後援等を通じ、各賞の水準の維持・向上に寄与します。

## 方向性２ 秋田の文化芸術の魅力発信

本県の文化芸術の魅力を対外的に発信するとともに、県民自身が地元の魅力を再認識・発見する契機を提供するため、動画投稿サイトやSNSによる情報発信の強化を図ります。

### 〈主な取組〉

#### ○県内外に向けた秋田の魅力の発信

文化振興課が運営するYouTubeチャンネル「ブンカDEゲンキチャンネル」等における文化芸術コンテンツの紹介動画等の配信を通じ、県内外に対し、本県の文化芸術の魅力を効果的に発信します。また、大学生等による映像作品等を同チャンネルやあきた文化情報サイトに投稿してもらうことにより、若い世代の視点や感性をいかした情報発信を展開します。

#### ○文化芸術団体自らが行う情報発信の強化

動画投稿サイトやSNSでの発信等により自身の活動を発信する取組を行い、本県の文化芸術の魅力発信に寄与している団体に対し、助成等の支援を行います。

## 方向性３ 文化芸術による交流人口・関係人口の拡大

本県の文化芸術の魅力の更なる磨き上げと発信を通じ、交流人口・関係人口の拡大に寄与します。

### 〈主な取組〉

#### ○秋田ならではの文化資源を活用した誘客促進

「文化による地域の元気創出事業費補助金（交流人口拡大枠）」により、地域の文化資源を活用して県内外からの誘客を図る民間団体の取組に対し、助成を行います。

また、観光分野と連携し、伝統行事や伝統芸能等を体験しながら地域を周遊するツアーコースの設定等を行い、誘客促進に結びつけます。

更に、秋田民謡等の伝統芸能と民俗芸能を組み合わせた舞台公演の開催を通じ、県内外からの誘客を図るとともに、芸能の保存・継承を後押しします。

#### ○民間団体のノウハウを活用した文化芸術の推進



劇団わらび座が行う劇場公演を活用し、観光情報の提供等の本県の魅力の発信を行います。

### ◎施策３ 文化の継承と次代を担う人材の育成

#### 方向性１ 文化芸術を担う人材や若手アーティストの育成と発表の場の創出

次代の担い手を育成するため、若手のアーティストなど文化芸術活動に取り組む人材と、その活動を支える人材に対する支援を図るとともに、学校での文化芸術活動・体験の機会の充実を図ります。

##### 〈主な取組〉

##### ○文化芸術を担う人材の育成

「文化による地域の元気創出事業費補助金（若者応援枠）」により、若者の団体やグループ等が行う文化芸術活動への助成を行います。

また、東京藝術大学や秋田公立美術大学等と連携して行う児童・生徒を対象とした音楽・美術分野のアウトリーチにおいて、部活動等に取り組む生徒に対する実技指導を実施し、技術や表現力の向上を支援します。合わせて、文化部活動の地域移行後に活動の受け皿となる文化芸術団体や指導者に対する支援を行います。

##### ○若手アーティスト等の育成と活動を支える基盤づくり

若手人材が将来にわたり地域において活動を継続し、活躍できる仕組みをつくるため、アートやデザイン、演劇、映像などの様々な分野において、実績創出の伴走支援や、実践的な手法による担い手育成の取組を一体的に行います。

また、若手アーティスト等の活動を支える基盤づくりに向けて、関係機関等が連携したサポート体制の構築に取り組みます。

#### 方向性２ 学校における文化芸術活動・体験の充実

子どもの時期からの文化芸術体験を通じ、生涯にわたって文化芸術に親しめる素地を形成するため、学校における文化芸術活動・体験の機会の充実を図ります。

##### 〈主な取組〉

##### ○学校における文化芸術活動・体験の機会の提供

県事業「秋田県青少年劇場」や文化庁事業「舞台芸術等総合支援事業」及び「学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業」、学校における音楽・美術分野のアウトリーチの実施により、児童生徒に文化芸術活動・体験の機会を提供します。

##### ○美術館・博物館のセカンドスクールの利用の推進

県内各市町村教育委員会等に「セカンドスクールの利用の手引き」を送付し、児童生徒が美術館・博物館を活用した学習活動を体験できるよう周知します。

### 方向性3 文化遺産の保存・活用の推進

民俗芸能や伝統芸能、伝統行事や祭りをはじめとする秋田固有の文化遺産・文化財の保存と活用のため、担い手の確保や支援に取り組みます。

#### 〈主な取組〉

##### ○文化遺産を後世に残す取組と積極的な活用

修理や防災施設整備等により有形文化財の保存を進めるとともに、民俗文化財保存団体等の調査を実施し、ニーズに応じた支援を進めます。

また、市町村による文化財保存活用地域計画作成を推進し、文化財の積極的な公開、記念物や伝統的建造物群を活用した観光振興等、地域総がかりで文化遺産の保存と活用を進める体制を支援します。

##### ○ユネスコ無形文化遺産や世界文化遺産をはじめとした文化財の価値や魅力の発信

観光分野と連携してユネスコ無形文化遺産や世界文化遺産等の価値や魅力を分かりやすく伝えるとともに、デジタルツールの活用を進めます。

また、世界文化遺産に係る学習資料を作成するほか、歴史や伝統を重視する活動を充実させるため、学校教育との連携を進めます。

##### ○地域の民俗芸能や伝統文化を後世に残す取組の推進

学校と連携した児童生徒が体験できる取組など、広く地域住民に関心をもってもらえるような、年少者の演舞と交流に焦点を当てた後継者育成事業を実施します。

##### ○地域や大学等との連携による民俗芸能・伝統芸能の継承活動の推進

民俗芸能・伝統芸能保存団体、当該分野に知見を有する国際教養大学、地域の文化資源を活用した舞台公演等のノウハウを有する劇団わらび座等と連携し、事業を実施します。

## ビジョンの推進体制

県・市町村芸術文化協会等の県内文化芸術団体をはじめ、県、市町村、県内公立文化施設、教育機関、民俗芸能保存団体、有識者、事業者等の各主体が一体となった推進体制を構築し、地域の実情やニーズに合った文化芸術の振興に取り組めます。

また、施策の推進に当たっては、年度ごとに秋田県文化芸術推進協議会による施策評価・事業評価を行い、施策の進捗管理や事業の見直しを継続的に実施していくこととします。

各主体に期待される役割は次のとおりです。

### (1) 県民

本県の文化芸術に関する理解や関心を深めるとともに、主体的に鑑賞や文化芸術活動への参加、創作・表現活動を行うなど、本県の文化芸術の振興の主役として、積極的な役割を果たすことが期待されます。

### (2) 県内文化芸術団体

これまで培われてきた知識や経験を生かして、地域の実情に即した特色ある文化芸術活動を実践するとともに、次世代への継承にも取り組みながら、地域における文化芸術活動の担い手として中心的な役割を果たすことが期待されます。

また、(一社)秋田県芸術文化協会や、その加盟団体である市町村芸術文化協会には、地域の文化振興の中核的かつ統括的な組織として、地域の主要な文化事業の実施主体の役割を果たしつつ、県や市町村とともに、各主体の間のコーディネーターの機能も担うことが期待されます。

### (3) 県

広域的な行政主体として、県全体の文化芸術振興の総合的な企画・調整を行い、文化振興ビジョン等の策定を通じ、文化振興施策の展開方針を示すとともに、各主体と連携・協働しながら、本県の文化振興施策を総合的に推進します。

### (4) 市町村

地域に最も密着した行政主体として、その地域の文化芸術情報を総合的に把握するとともに、県や各主体と連携・協働しながら、その地域の特性に応じた文化振興施策を推進する役割が期待されます。

### (5) 県内公立文化施設

地域の文化芸術活動の核として、文化芸術を鑑賞する場、文化芸術に関わる人々の交流の場、文化芸術に関する情報発信の拠点としての機能が期待されます。

(6) 教育機関

幼稚園や小・中学校、高等学校等においては、学校教育や課外活動等を活用し、県民や文化芸術団体等と連携して文化芸術の鑑賞や体験の機会の創出に努めることが期待されます。

また、大学等高等教育機関においては、専門人材や専門的知見等を生かし、本県の文化芸術の質の向上や若手アーティスト等の次代の担い手の育成等に積極的な役割を果たすことが期待されます。

(7) 民俗芸能保存団体

秋田の宝である民俗芸能の保存・継承の主体として、伝統に基づく芸能の実演や普及のための公演を通じて芸能の伝承を図るとともに、行政や教育機関等と連携して後継者の確保に努めることが期待されます。

(8) 有識者

文化芸術の専門的知見を有する地域のプレーンとして、文化事業の企画や各主体の間のコーディネーターの機能を担うことが期待されます。

(9) 事業者

文化芸術についての理解と関心を深めるとともに、メセナ活動等の社会貢献活動や文化事業への参画を通じて、地域の文化芸術活動に積極的に参加、協力していくことが期待されます。

なお、文化振興施策の推進に当たっては、各主体間の情報共有や各主体が行う事業の共同PRを積極的に行うほか、文化事業等を受託、運営する企業・団体にも、文化振興ビジョンが掲げる目標の達成に向けた取組を促します。